

事業名：ドローン前提社会を担う高度人材育成・産業振興基盤の構築

慶應義塾大学 連携市町村：田村市

現地拠点：田村市都路町岩井沢北向 185-1（グリーンパーク都路内）

事業のポイント

ドローン前提社会の高度な担い手を育成する拠点構築を目指す。操縦技能を中心としたカリキュラムから、事前計画と遠隔監視による自動・自律航行による運用を想定した新たなカリキュラムへの転換を進めると共に、市内の設備と制度を整備し、地元人材が主体的に運用する新たな「シン・たむらモデル」を展開する。

人材育成目標

事前計画と遠隔監視による自動航行・自律航行を想定した新たな人材育成カリキュラムへの展開による、高度ドローン人材の育成

2022年度の活動内容

- ① 固定翼ドローンを用いた自動航行プログラミング教育
- ② 物流ドローンを使った自動航行プログラミング教育（物流ドローン配送実証実験を含む）
- ③ NDVIや赤外線サーマルカメラを活用した、農作物の植生状況モニタリング技法・手法などの教育（精密農業の概論や、農薬散布ドローンの操縦方法等を含む）
- ④ 課題発見解決型人材育成（地域課題を用いたアクティブラーニング）教育



取り組みによって得られる成果

- ・ドローンを使った高度技術を地域の若者が習得することで、地域の課題・問題解決を地元人材で解決可能となる
- ・地元には有益な高度人材の育成が得られる。
- ・田村市との連携により、産学官共同で高度人材育成を行える。